

2016 BUSINESS REPORT

アイエーグループ株式会社

<証券コード 7509>



第33期 期末報告書

2015.4.1 ~ 2016.3.31



アイエグループは、「グッドカンパニー」を目指します。

当社は1984年に創業をしました。

1996年9月には現ジャスダック市場に株式を公開しております。

2008年10月には純粋持株会社体制への移行に伴い、商号を株式会社アイエからアイエグループ株式会社に変更いたしました。

当社グループの創業の「志」は、グッドカンパニーを創ることにあります。

当社グループが目指すグッドカンパニーとは、お客様および社会にとって存在価値の高い会社であり、社員にとってやり甲斐と自分自身の大きな成長が見込める会社であります。

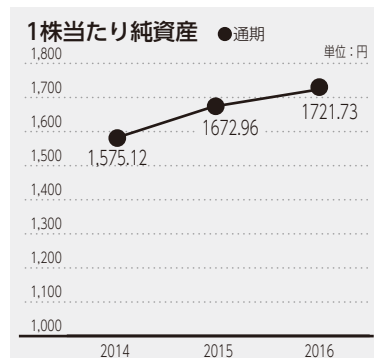
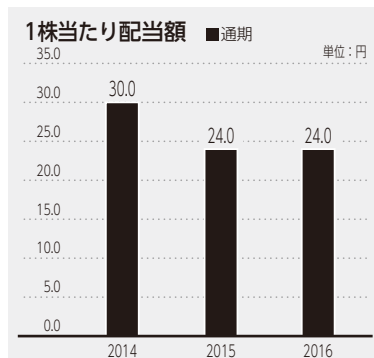
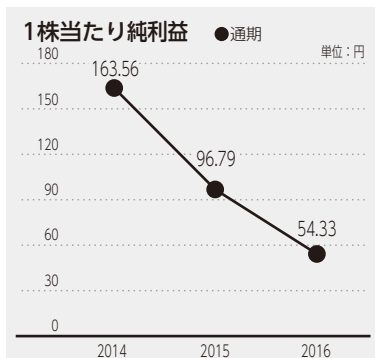
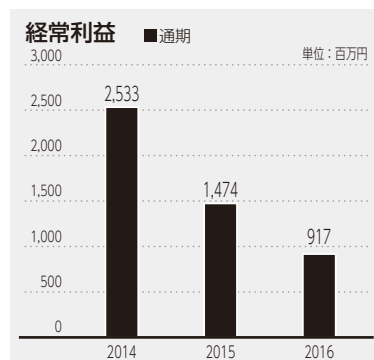
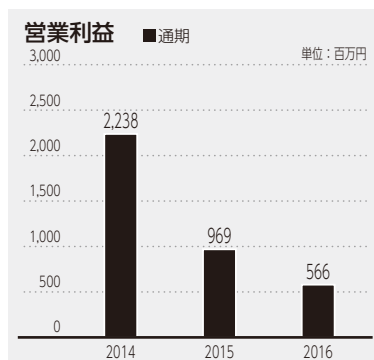
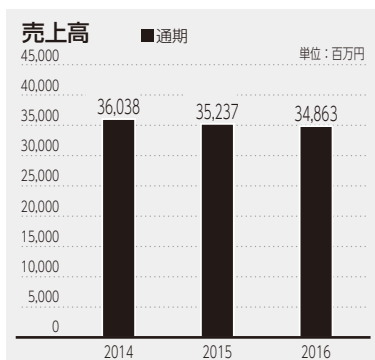
社員各人はさまざまな知恵や新たな発想、そしてチャレンジ精神を持って当社グループに参加することにより、まさに「自己拡大の場」「自己実現の場」としていただきたいと考えます。

会社のために“人”が在るのではなく、“夢を持った人”のために会社が在る、というように努めたいと思います。

私達は常に、明るく・元気に・楽しく、を合言葉に「志」の達成に向け全社一丸となって努力してまいります。

企業理念

1. 社員の成長と発展を願い、仕事環境の創出をいたします。
2. 社会との関わりを大切にし、豊かな社会作りに貢献いたします。
3. 時流変化を正しく認識し、絶えざる革新を行う企業経営に邁進いたします。



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

第33期(2015年4月1日から2016年3月31日まで)の期末報告書をお届けするにあたり、日頃の皆様の温かいご支援に対し心からお礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による景気対策や日銀の金融緩和を背景に、全体として緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、中国をはじめとする新興国経済の減速や原油価格の下落などにより、その先行きは依然として不透明な状況となっております。また、個人消費につきましても雇用・所得環境の改善が見られるものの、実質賃金の伸びが緩やかなものにとどまっていることもあり、その回復には力強さを欠いております。

そのような中、当社グループは基幹事業であるカー用品事業、プライダル事業において、ともに厳しい環境下での経営を余儀なくされました。

カー用品事業につきましては、ドライブレコーダーを含むカーエレクトロニクス部門、車検やメンテナンス等のピットサービス部門およびカーズを中心とした自動車販売部門が堅調に推移し、売上高に貢献しました。しかしながら、観測史上まれに見る記録的な暖冬の影響を受け、スタッドレスタイヤやチェーン等の冬季用品の需要が低下した結果、前連結会計年度に比べ減収となりました。また利益面においても、金利動向による退職給付債務の増加等が影響し、減益幅を広げる結果となりました。

プライダル事業につきましては、2016年3月に石川県金沢市にアルカンシエル金沢をグランドオープンしました。また、前期にオープンした新たな2式場が通期の営業となり売上高に貢献しましたが、新規出店に伴う開業費用に加え、既存式場における施行組数や施行単価が前期



代表取締役社長
古川 教行

に比べ減少したことにより、前連結会計年度に比べ増収減益となりました。

建設不動産事業につきましては、2015年4月に設立したコンテナのユニット建築を行う(株)IDMobileが好調に推移したものの、前期に高収益物件の売却および大型倉庫の建設・工事等を行ったことから、前連結会計年度に比べ減収減益となりました。

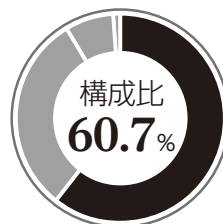
その他の事業につきましては、2016年2月に神奈川県藤沢市にコメダ珈琲1店舗をオープンしました。また、前期にコンピューターソフト事業を譲渡しましたが、前期にオープンしたコメダ珈琲3店舗が売上高に寄与するとともに開業費用が減少したことにより、前連結会計年度に比べ減収増益となりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は34,863百万円と前期比1.1%の減収となりました。

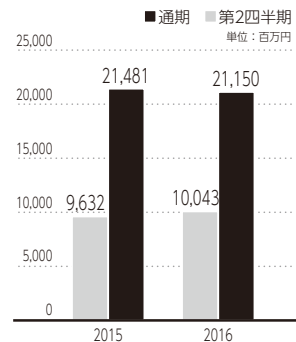
また、営業利益につきましては566百万円と前期比41.6%の減益、経常利益につきましては917百万円と前期比37.7%の減益、親会社株主に帰属する当期純利益は449百万円と前期比45.7%の減益となりました。

セグメント情報

カー用品事業



売上高
21,150百万円



事業戦略

- ・社員教育の強化（国家整備士取得推進、体系的な階層別・職種別研修の実施）
- ・ピットサービス部門の強化（運輸局指定工場認可の推進）
- ・事業領域の拡大（タイヤ預かり事業の推進）

トピックス

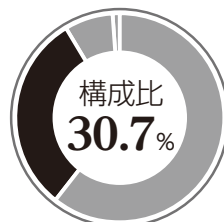
免税店の登録(2016年1月～)

外国人旅行者をショッピングでおもてなし

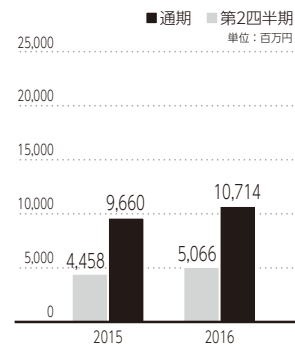


スーパーオートバックス横浜みなとみらい

ブライダル事業



売上高
10,714百万円



事業戦略

- ・顧客満足の更なる向上（質の向上プロジェクトの推進、社員教育の強化）
- ・施設の鮮度管理（継続的リニューアルの実施）
- ・ブランディング戦略（新規式場の知名度の向上）
- ・エリア本部制として迅速な経営判断と責任の明確化（関東、中部、関西の3エリア制）

トピックス

ブライダル事業(新規オープン)

片町市街地再開発エリアの
複合施設最上階に
アルカンシエル金沢
オープン

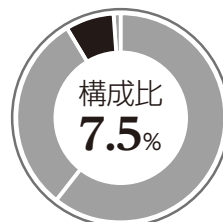
伝統の街(金沢)に
緑と光が溢れる
天空のウェディングステージ

アルカンシエル金沢(2016年3月グランドオープン)

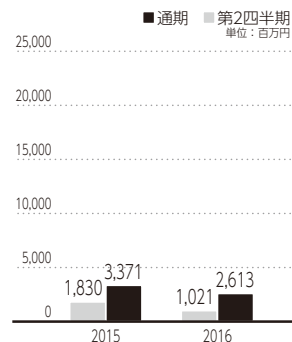


セグメント情報

建設不動産事業



売上高
2,613百万円



事業戦略

- ・所有物件の安定利回り維持による収益の確保
- ・グループ資金を利用した高収益物件の適時購入確保
- ・グループ資産の管理・運営および建築・管理営繕プロデュース

トピックス

(株)IDMobile (2015年4月 新会社設立)の紹介

コンテナ特有の「強さ」「移動性」「ストック性」を活用し、
全く新しい発想で「必要な時に必要なだけ」利用することの出来る次世代型ユニット建築

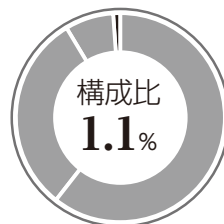
茅ヶ崎ヘッドランド



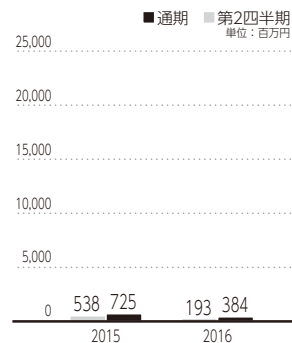
その他事業



総務・経理代行業務 コメダ珈琲の経営



売上高
384百万円



コメダ珈琲店(2015年度 1店舗オープン) お客様にコミュニティの場を提供するコメダ珈琲店



なぎさモール辻堂店
(2016年2月オープン)

神奈川県藤沢市辻堂西海岸
2-11-4
0466-30-2500

事業展開

東海・関西エリア

「オートボックス」 6店舗
「スーパーオートボックス」 1店舗
「アルカンシエル」 6店舗

首都圏エリア

「オートボックス」 20店舗
「スーパーオートボックス」 5店舗
「テクノキューブ」 12店舗
「アルカンシエル」 2店舗
「フィールズ」 3店舗
「コメダ珈琲」 4店舗

首都圏・東海・関西 合計 **【グループ全社 59店舗】**

「オートボックス」 26店舗 「スーパーオートボックス」 6店舗
「テクノキューブ」 12店舗 「アルカンシエル」 8店舗
「フィールズ」 3店舗 「コメダ珈琲」 4店舗

連結財務諸表

■ 連結貸借対照表

(単位:千円)

資産の部			負債の部		
科目	当期末 (2016年3月31日現在)	前期末 (2015年3月31日現在)	科目	当期末 (2016年3月31日現在)	前期末 (2015年3月31日現在)
流動資産	10,286,992	9,249,498	流動負債	8,915,425	7,930,169
現金及び預金	2,029,077	1,374,663	買掛金	1,293,641	1,313,816
売掛金	1,157,567	1,101,617	短期借入金	4,022,044	3,368,720
たな卸資産	6,084,449	5,449,524	リース債務	85,968	119,969
繰延税金資産	333,514	376,233	未払法人税等	268,565	82,775
その他	682,747	960,408	未払消費税等	397,831	194,690
貸倒引当金	△365	△12,949	繰延税金負債	66,210	83,614
			未成工事受入金	75,257	38,626
固定資産	21,713,550	22,325,353	賞与引当金	397,592	386,977
有形固定資産	15,254,920	15,752,702	役員賞与引当金	48,000	52,000
建物及び構築物	9,311,947	9,724,043	ポイント引当金	192,408	201,784
土地	5,131,697	5,039,798	資産除去債務	986	—
建設仮勘定	—	10,800	その他	2,066,919	2,087,194
リース資産	241,277	330,921	固定負債	8,977,381	9,634,271
その他	569,998	647,138	長期借入金	5,791,826	6,602,911
無形固定資産	388,198	442,730	リース債務	164,904	215,281
電話加入権	7,784	7,784	繰延税金負債	16,934	16,500
のれん	263,721	349,263	長期預り保証金	1,276,078	1,191,650
その他	116,692	85,682	役員退職慰労引当金	250,000	200,000
投資その他の資産	6,070,431	6,129,920	退職給付に係る負債	387,549	341,901
投資有価証券	192,102	198,115	資産除去債務	1,086,637	1,062,490
長期貸付金	22,967	25,219	その他	3,450	3,535
長期前払費用	420,903	508,082	負債合計	17,892,806	17,564,441
差入保証金	4,366,888	4,437,653			
繰延税金資産	956,084	855,887	純資産の部		
その他	134,452	128,447	株主資本	14,063,530	13,958,824
貸倒引当金	△22,967	△23,487	資本金	1,314,100	1,314,100
資産合計	32,000,542	31,574,851	資本剰余金	1,824,791	1,824,791
			利益剰余金	12,102,356	11,852,922
			自己株式	△1,177,716	△1,032,989
			その他の包括利益累計額	44,205	51,585
			その他有価証券評価差額金	46,600	53,987
			繰延ヘッジ損益	△2,395	△2,402
			純資産合計	14,107,736	14,010,410
			負債・純資産合計	32,000,542	31,574,851

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

■ 連結損益計算書

(単位:千円)

科目	当期	前期
	自 2015年4月 1日 至 2016年3月31日	自 2014年4月 1日 至 2015年3月31日
売上高	34,863,249	35,237,745
売上原価	19,863,299	20,485,390
売上総利益	14,999,949	14,752,354
販売費及び一般管理費	14,433,497	13,782,362
営業利益	566,451	969,992
営業外収益	434,785	597,073
営業外費用	83,572	93,057
経常利益	917,665	1,474,007
特別利益	124	159,086
特別損失	28,853	50,802
税金等調整前当期純利益	888,935	1,582,292
法人税、住民税及び事業税	509,302	533,351
法人税等調整額	△69,577	221,527
親会社株主に帰属する当期純利益	449,210	827,413

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

■ 連結株主資本等変動計算書 (自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)

(単位:千円)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計	
当連結会計年度期首残高	1,314,100	1,824,791	11,852,922	△1,032,989	13,958,824	53,987	△2,402	51,585	14,010,410
当連結会計年度変動額									
剰余金の配当			△199,776		△199,776				△199,776
親会社株主に帰属する 当期純利益			449,210		449,210				449,210
自己株式の取得				△144,727	△144,727				△144,727
株主資本以外の項目の当連 結会計年度変動額(純額)						△7,387	6	△7,380	△7,380
当連結会計年度変動額合計	-	-	249,434	△144,727	104,706	△7,387	6	△7,380	97,326
当連結会計年度末残高	1,314,100	1,824,791	12,102,356	△1,177,716	14,063,530	46,600	△2,395	44,205	14,107,736

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

会社概況

会社概要 (2016年3月31日現在)

■ 商号	アイエーグループ株式会社
■ 設立	1984年3月21日
■ 資本金	13億1,410万円
■ 商号変更	2008年10月1日
■ 代表者	代表取締役社長 古川 教行
■ 本社	神奈川県横浜市戸塚区品濃町545番地5
■ 事業内容	社内外に対してグループの方向性を明示するとともに、各種の専門サービスをもってグループ各社の事業運営を支援すること。
■ ホームページ	http://www.ia-group.co.jp/
■ 社員数	1,018名(グループ全社)
■ 株式上場取引所	東京証券取引所(銘柄コード7509)
■ 取引銀行	横浜銀行 東戸塚駅前支店 三菱東京UFJ銀行 戸塚駅前支店 三井住友銀行 横浜駅前支店 みずほ銀行 横浜駅前支店 三菱UFJ信託銀行 本店 大垣共立銀行 岐阜支店

主要関係会社 (2016年3月31日現在)

- **株式会社アイエー** <http://www.i-a.co.jp/>
カー用品事業
日本最大のカー用品総合専門店チェーン「オートボックス」「スーパーオートボックス」および車検専門店「テクノキューブ」のフランチャイジー店舗の経営
・株式会社アイエーマネージメントサービス
提携企業の店舗指導・支援およびコンサルティング事業
- **株式会社アルカンシエル** <http://www.arcenciel-g.jp/>
ブライダル事業
ハウスウエディングスタイルの結婚式場の経営
・株式会社アルカンシエルプロデュース
ブライダル事業に関わるコンサルティング事業
- **株式会社アイディーエム** <http://www.idm-net.jp/>
不動産販売管理事業
総合不動産事業、「フィールズ」店舗による不動産賃貸仲介サービス業務、ならびに建設事業
・株式会社アイディーエムパートナーズ
不動産管理業務
・株式会社IDMmobile
コンテンツユニットの設計および企画製造販売業務
- **株式会社IAGアセット** <http://www.iag-asset.jp/>
保有不動産管理事業
グループ資産の管理・運営
・株式会社IAGコンストラクション
不動産開発・管理・建設事業
・株式会社エフ・エム・クラフト
保有不動産管理業務

役員 (2016年3月31日現在)

代表取締役社長	古川 教行
取締役副社長	田畑 憲士
専務取締役	小野 敦
取締役	川井 一秀
取締役	岡野 良信
取締役	足立 浩二
取締役	藤井 敏光
常勤監査役	野村 光夫
監査役	橋爪 俊一
監査役	今成 達之

- (注) 1. 監査役橋爪俊一氏および今成達之氏は、社外監査役であります。
 2. 当社は、監査役今成達之氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

株式の状況 (2016年3月31日現在)

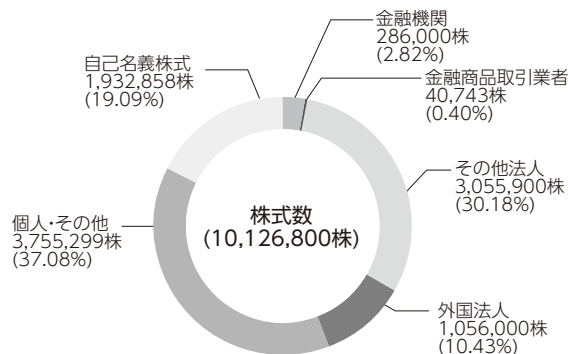
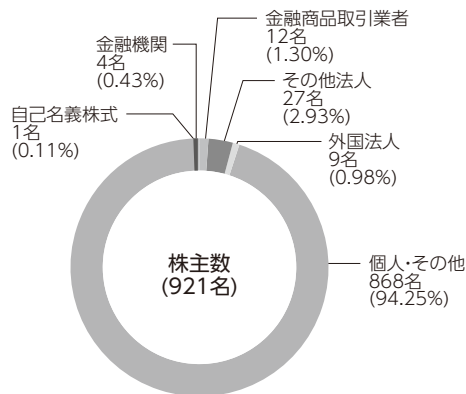
発行可能株式総数	26,744,000株
発行済株式の総数	10,126,800株
株主数	921名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社草創	2,770	33.80
ピー・イー・フォーファイティ ロー ライズド ストック ファンド	787	9.60
古川教行	302	3.69
古川恵子	301	3.68
株式会社横浜銀行	231	2.81
小黒良太郎	216	2.63
田畑憲士	190	2.31
川井一秀	186	2.27
株式会社オートバックスセブン	180	2.19
小黒美樹子	135	1.64

(注) 持株比率は自己株式(1,932,858株)を控除して計算しております。

株式分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告 公告掲載 URL http://www.ia-group.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告による ことができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。
口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式に関するお手続きについて

○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
○特別口座から一般口座への振替請求	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話0120-232-711 (通話料無料) [手続き書類のご請求方法] ○音声自動応答電話による請求 0120-244-479 (通話料無料) ○インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/
○単元未満株式の買取請求		
○住所・氏名等のご変更		
○特別口座の残高照会		
○配当金の受領方法の指定(※)		
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会	株主名簿 管理人	
○支払期間経過後の配当金に関するご照会		
○株式事務に関する一般的なお問合せ		

(※)特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話0120-232-711 (通話料無料)
○支払期間経過後の配当金に関するご照会		
○株式事務に関する一般的なお問合せ		
○上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。	

